

# 過去最多の若者が定住

## 「綾部スタイル」で施策展開

昨年度、市の定住サポート総合窓口を通じた定住者は24世帯66人。そのうち、18歳未満は過去最多の20人となりました。今回は「定住」にスポットを当て、市の取り組みなどを紹介します。

### 体制強化し 各種施策を推進

自然豊かな環境や田舎暮らしが見直され、人々の思考は田園回帰へと変わり始めています。市はこの良い風を捉え、「交流から定住へ。定住から地域振興へ」を目的に、さまざまな施策を積極的に展開。

▽定住のワンストップ窓口設置▽空き家登録制度（空き家バンク）▽定住支援住宅の整備▽「綾部市住みたくなるまち定住促進条例」の制定—など、きめ細やかな支援が着実に実を結んでいます。

市は本年4月、定住促進と地域振興をさらに積極的に進

めるため、定住促進課と水源の里・地域振興課を統合。「定住・地域政策課」を新設し、施策の推進体制を強化しました。

### 空き家提供に10万円

本市への定住を進める上で鍵を握るのが空き家の確保。現在、定住希望者約630世帯に対し、常時40件ほどしか登録がありません。市は、物件の流動化を促進するため、空き家媒介事業者と連携。売買や賃貸借契約のトラブルを未然に防ぎ、安心して取り引きできる仕組みを整えています。また、制度を利用して売



田舎暮らしをイメージできる  
空き家見学ツアーは毎年好評

## 各種制度でUIターンを支援

### 空き家活用 定住促進事業費補助金

登録空き家を購入・賃借した人が行う改修工事に対し、180万円を上限に予算の範囲内で補助金を交付（登録外の空き家は90万円上限）。※年齢などの条件があります。

### UIターン者住宅取得等 資金融資あっせん制度

登録空き家を居住目的に取得・改修する場合、300万円を上限に、定住希望者に対して融資をあっせん。※融資には要件があります。

### 定住支援給付金

水源の里集落に定住した世帯に対して、1か月に5万円（30万円上限）を予算の範囲内で給付。※年齢などの条件があります。

### 住宅整備補助金

水源の里集落に定住し、住宅の建設や改修、購入に要する経費に対して、90万円を上限に予算の範囲内で補助金を交付。※年齢などの条件があります。

## 定住者 インタビュー

「大好きな綾部で田舎暮らしを実現できた」と喜ぶ福井さんご家族。昨年度、市の窓口を通じてIターンされました。

### こうじ 福井耕地さんご家族 プロフィール

平成28年9月に、京都市内から転入。家族4人暮らし。



祖母の家が綾部市内にあり、幼少のころからよく訪れていました。そのことから「大

人になったら綾部に住みたいな」と思っていたんです。それだけこの地域が好きでした。念願がかない、今は口上林地区の定住支援住宅に住んでいます。市に定住・移住に関する相談をしながら、じっくり住まいを探すことができ

て良かったです。子どもも川遊びをしたり、生き物と遊んだりするなど、外で元気に走り回っています。ご近所の方とても親切で優しく、子どものことをよく可愛がってくくださり、ありがたいです。

## コミュニティナースに聞く！

市内で活動する3人のコミュニティナース。4月の就任から2か月余りが経過し、それぞれに綾部での暮らしについてインタビューしました。



佐藤 春華さん

鍋島 野乃花さん

松村 利香さん

コミュニティナースの活動を通じて感じる綾部の良さは、何といても住民同士のつながりが強いこと。こんなに周りの人を気遣いあえる地域は、そうないと思います。支え合うことが、まちに根付いているなと感じます。

綾部はUIターン者をはじめ、地域に根差して活動している人が多く、とてもおもしろい。住民の皆さんがそれを支えてくれている土壌があるのだと思います。私たちも、住民が主体となった支え合いを強化できるような活動を模索している途中。皆さんと関わる中で、一緒に見つけていきたいです。

自然豊かな綾部に来て、空を見上げる機会が増えました。朝起きて外を見ると、田んぼに張った水がきらめいていたり、山に霧がかかっていたり…日常の景色に幸せを感じます。

コミュニティナースは、まだ働き方の定義がない分野。皆さんに寛容に受け入れていただき、とても嬉しいです。まずは名前を覚えていただきたいので、気軽に声を掛けてください。

## コミュニティナース

看護師としての知識と経験を生かし、病院や施設の中ではなく、地域住民と協働で活動する新しい医療人材。地域の支え合いと元気を増進させ、より健康で楽しい暮らしが実現できるよう、住民目線でサポートします。

市では、本年度から「地域おこし協力隊」制度を活用し、コミュニティナース活動を展開しています。

